

ふれあいフェスタ2021 × 第14回 北九州市障害者芸術祭

タイムスケジュール

3階・大ホール

※手話通訳と要約筆記があります。

ふれあいステージ

時間	ステージイベント
13:00~	開会式
13:10~	北九州市障害者芸術祭作品展表彰式
13:30~	特別コンサート 木山裕策
14:20~	J art Ensembleフィルムコンサート× チャン・エリョン、浜まゆみマリンバ演奏
14:50~	北九州市障害者芸術祭 スペシャルコラボステージ
15:30~	人権講演会 尾木直樹
16:30~	フィナーレ

入場無料
事前申込不要

2・3階各会場 参加団体のご案内 (順不同)

ふれあい会場

人権・福祉に関する団体の方が活動の紹介やバザー等を行います。

特定非営利活動法人ひこうせん	公益社団法人福岡県人権研究所
北九州市障害福祉ボランティア協会	公益財団法人福岡県人権啓発情報センター
一般社団法人先天性ミオパチーの会	北朝鮮人権侵害問題啓発週間の広報ブース
北九州人権擁護委員協議会	人権の約束事運動 「ほっとハート北九州」推進協議会
影絵NAGAO	北九州市内企業内同和問題研修推進委員会
北九州市障害福祉団体連絡協議会	
リコーダー・アース・ブリッジ (リコーダー・レインボー・ブリッジ)	
北九州市立精神保健福祉センター いのちとこころの支援センター	

障害のある人の疑似体験を行います。

- 車椅子体験
- 視覚障害者体験



シンガー 木山裕策

2005年に甲状腺ガンの手術を行った際、医師から「手術後に声が出なくなる危険がある」と告げられ、長年の夢だった歌手への挑戦を決意する。
2008年に楽曲「home」でメジャーデビュー。同年『NHK紅白歌合戦』に初出場を果たす。
4人の子を育てながら2020年1月にキングレコードに移籍し、3枚のアルバムをリリース。現在は歌手と講演を中心とした活動を送っている。

バリアのない個性豊かなステージ

J art Ensemble (ジェイアートアンサンブル)

J art Ensembleは、音楽的才能を持つ知的障害者で構成された、男女5人組の韓国アーティスト集団。今回は、新型コロナウイルス感染拡大により来日が難しくなったため、フィルムコンサートをお届けするとともに、映像に合わせて、芸術監督である張受焯(チャン・エリョン)氏、マリンバ奏者の浜まゆみ氏とのコラボ演奏を披露!

北九州市障害者芸術祭 スペシャルコラボステージ

北九州芸術劇場と北九州市身体障害者福祉協会アートセンターとのコラボレーションで誕生したダンスプロジェクト『レインボードロップス』の皆さんを筆頭に、北九州市内で活躍している『聖幻会(日本舞踊)』『真鍋富誉(クラリネット奏者)』『ハッピーエンジェル(モダンバレエ)』『イマ☆タカDance Family(ジャズダンス)』の5団体が織りなす夢のコラボレーションステージ! 市内で活躍する障害者アーティストを中心に集結し、一つの作品を創り上げます。
今回のテーマは「Over the Rainbow」。舞台を見終った皆さんの心に虹が架かる、そんな舞台を目指します。



教育評論家 尾木直樹 (尾木ママ)

1947年滋賀県生まれ。早稲田大学卒業後、私立海城高校、東京都公立中学校教師として、22年間ユニークで創造的な教育実践を展開。その後22年間大学教育に携わり、合計44年間教壇に立つ。
2004年に法政大学キャリアデザイン学部教授に就任。2012年4月法政大学教職課程センター長・教授。定年退官後、現在は法政大学名誉教授。フジテレビ「ホンマでっか!? TV」、Eテレ「ウササの保護者会」などの多数の情報・バラエティ・教養番組にも出演。「尾木ママ」の愛称で幼児からお年寄りまで親しまれている。

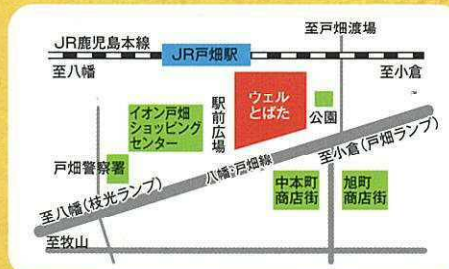
障害者芸術祭作品展

絵画、写真、書道、手工芸等の作品を展示します。

日時 11月23日(火祝)~11月28日(日) 10:00~18:00 (最終日は17:00)

会場 北九州市立美術館黒崎市民ギャラリー (八幡西区黒崎三丁目15-3 コムシティ3階)

お問い合わせ先 北九州市身体障害者福祉協会 TEL 093-883-5555



12月3日~9日は『障害者週間』です。

障害のある人もない人もみんなで共に生きる北九州をつくろう!

心のバリアをなくしましょう!